

Customer User Manual

VirtualCare システム

取扱説明書



CE

VirtualCare システム

取扱説明書

VirtualCare システムカスタマユーザーマニュアル

目次

1	はじめに	.1	- 1
	1.1 基本機能	.1	- 1
	1.2 標識	.1	- 1
	1.2.1 通知機関	.1	- 1
	1.2.2 規制上の分類	.1	- 1
	1.2.3 警告標識	.1	- 1
	1.2.4 ハードウェア標識	.1	- 2
	1.3 警告、注意、通知、注意事項	.1	- 3
	1.3.1 警告	.1	- 3
	1.3.2 注意	.1	- 3
	1.3.3 通知	.1	- 4
	1.3.4 注意事項	.1	- 5
2	VirtualCare:サービスからの電話を要求	. 2	- 7
	2.1 MEDRAD® Stellant CT インジェクタシステム	. 2	- 7
	2.1.1 ご使用の前に	. 2	- 7
	2.1.2 <i>インフォマティクス</i> および VirtualCare の有効化	. 2	- 7
	2.1.3 ヘルプ画面から [サービスからの電話を要求]	. 2	- 8
	2.1.4 エラー画面から[サービスからの電話を要求]	2 -	11
	2.2 MEDRAD® Stellant with Certegra Workstation	2 -	12
	2.2.1 ヘルプ画面から[サービスからの電話を要求]	2 -	12
	2.2.2 エラー画面から[サービスからの電話を要求]	2 -	14
	2.2.3 設定とデータのプロパティ	2 -	15
3	VirtualCare: リモートサービス	3 -	17
	3.1 VirtualCare 装置の起動	3 -	17
	3.2 MEDRAD®Stellant Spectris Solaris、MEDRAD®Spectris Solaris EP、MEDRAD®Avanta および	~	
M	EDRAD® Mark / Arterion	3 -	18
	3.2.1 前提条件	3 -	18
	3.2.2 リモートサービスの要求方法	3 -	18
	3.2.3 リモートサービスセッションの終了とサービスコールの終了	3 -	19
	3.3 MEDRAD® Stellant with Certegra workstation	3 -	20
	3.3.1 前提条件	3 -	20
	3.3.2 リモートサービスの要求方法	3 -	20
	3.3.3 リモートサーヒスセッションの終了とサーヒスコールの終了	3 -	21
4	VirtualUare 装直の設定と仕様	4 -	23
	4.1 VIITUAICAIC 設直時の設定	4 -	23
	4.1.1 MEDRAD® Spectric Coloria	4 - 1	23
	4.1.2 IVIEDNAD® Spectric Solial IS	+ - 1	23
	4.1.3 IVIEDNAD® SUPECITIS SUIDITS EF	+ - 1	24
	4.1.4 IVIEUNAU® AVAIILA	+ - 1	24
	4.1.3 WIEDDAD® INIDIA / AILUTIUT	+ - 1	20
	4.1.0 WEDNAD® IIILEYU	+ -	20

VirtualCare システムカスタマユーザーマニュアル

4.2 VirtualCare 装置のシステム仕様	
4.2.1 物理的寸法	
4.2.2 設置環境の仕様	
4.2.3 EMI/RFI	
4.2.4 認証	
4.2.5 ソフトウェア仕様	

1 はじめに

本書では VirtualCare システムで提供されている機能について説明されています。この 機能の使用手順や警告、注意事項などについてはインジェクタシステムの取扱説明書 を参照してください。

1.1 基本機能

- VirtualCare を使用すると Bayer 製品をリモートで診断できるため、効率的に保 守を行えます。また、診断がリモートで行われ、サービス技術者に事前に通 知されるため、初回訪問で問題を解決できる可能性が高くなります。そのた め、再訪問する必要がなくなり、ダウンタイムも短縮できます。
- VirtualCare では、Bayer 製品のソフトウェアをタイムリーにアップデートできます。
- VirtualCare は、重要なエラー情報をリアルタイムで Bayer に通知します。

1.2 標識

VirtualCare システムには次の標識が使用されています。

1.2.1 通知機関

C € 欧州医療機器規格に適合した医療機器であることを示します。



ヨーロッパ地域の公認代理人。



製造業者

1.2.2 規制上の分類



電気電子機器廃棄物リサイクル指令 2002/96/EC に従って、電気機器の分別廃棄することを示します。詳細については、次の Web サイトを参照してください。 http://www.medrad.com/en-us/resources/Pages/WEEE.aspx

1.2.3 警告標識



注意:各カートンに同封されている使用説明書の警告と注意事項 を参照してください。



表面が熱くなる可能性を示します。



MRI に不適切であることを示します。MRI 環境には持ち込まないでください。

	この情報が警告であることを示します。警告は、患者または操作
⊥	者に傷害を及ぼしたりまたは死に至る恐れのある状況を通告しま
	す。インジェクションシステムを操作する前に、警告事項を熟読
	して、充分に理解してください。

この情報が注意事項であることを示します。患者または操作者に <u>▲注意</u>軽度または中程度の傷害を及ぼす恐れがある状況を通知します。 インジェクションシステムを操作する前に、注意事項を熟読して、 充分に理解してください。

この情報が通知であることを示します。通知事項は、その装置が 通知 損傷する恐れのある状況について通告します。インジェクション システムを操作する前に、通知事項を熟読して、充分に理解して ください。

その情報が、重要な追加情報、エラーを解決するためのヒント、ま 注意事項 たは、取扱説明書の中の関連情報についてのヒントであることを 示します。

1.2.4 ハードウェア標識

これらの標識は VirtualCare 装置上に貼り付けられています。



1.3 警告、注意、通知、注意事項

以下の警告、注意、および注記事項は、*VirtualCare* システムの使用および点検に適用されます。

1.3.1 警告

」」」」」」」」」」」」」
磁力の危険 - 患者や作業者に重篤な傷害を与える、または死亡の原因となることが
めります。
 VIRUAL USE SET には強磁性体が使用されています。MRI スキャナのマクネットに使せばない。
トに鉄材が触れると、患者やオペレータの傷害の原因になります。MRス
キャンルーム、Stereotaxis、またはその他の磁场境境に VIItualCare 装直を設
直しないでくたさい。
感電の危険 - 患者や作業者に重篤な傷害を与える、または死亡の原因となることが
あります。
• 装置は絶対に分解しないでください。安全上の理由から、サービス担当者
のみが装直を分解するようにしてください。
 第口部に液体を注かないでくたさい。火災や感電の原因になることがあり ます
大火の心候-忠有や作来有に生馬な陽音を子える、よには死亡の原因となることが ちります
● 可燃性ガスが左右する提所でシステムを使用したいでください 庇酔薬な
どの可燃性ガスの近くで本システムを使用すると、患者に傷害を与える恐
れがあります。
システム障害の危険 - 患者や作業者に重篤な傷害を与える、または死亡の原因とな
ることがあります。
 VirtualCare 装置は患者周辺に設置しないでください。VirtualCare 装置は患者
の周囲に設置せず、患者の診察台の全側面から 1.5 メートル以上、また、高
さが調節可能な診察台の場合は床から 2.5 メートル以上離してください。
VirtualCare 装置はコントロールルームまたは患者が立ち入る区域の外に設
置してください。
 リモートサービス中のインジェクタは、患者の検査に使用しないでくださ
い。リモートサービス中のインジェクタを使用すると、患者の傷害やイン
シェクタの破損の原因になります。リモートサーヒスが完了してからイン
ンエクタ を使用 ししら たさい。

1.3.2 注意

▲ <mark>企注意</mark> (1997年1月17日) (199
機械の危険 - 患者や作業者に軽度または中程度の傷害を与えることがあります。
 システムを不安定な場所に置かないでください。システムの落下や転倒に
より、人に傷害を与えることがあります。
感電の危険 - 患者や作業者に軽度または中程度の傷害を与えることがあります。
 システムの電源は直接主電源コンセントにつないでください。延長コード
やマルチ差込口コンセントはご使用にならないよう注意してください。
手順遅延の危険 - 患者や作業者に重篤な傷害を与える、または死亡の原因となるこ
とがあります。
 高レベルの静電気放電が発生する可能性のある機器はすべてスイッチをオ
フにしてください。

1.3.3 通知

	·····································
電気機構	戒的危険 - 機器の損傷を招く恐れがあります。
•	VirtualCare装置を認定されていない装置に接続すると、装置または VirtualCare
	の故障の原因になります。 <i>VirtualCare</i> 器具をBayerが承認したインジェクショ
	ンシステム以外の機器に接続しないでください。
•	認定されていない付属品は使用しないでください。VirtualCare セッションに
	は、認定された VirtualCare 装置のみを使用してください。
•	清掃を行う前に、AC コンセントの電源を切断してください。
•	装置に対してスプレークリーナーを直接使用したり、ほこりの除去に高圧
	空気を使用したりしないでください。
٠	システムのいかなる部分も水を含む洗浄液で濡らしたり浸したりしないで
	ください。装置を床に置くと、掃除の際に不注意から液体によってシステ
	ムの部品が破損してしまう可能性があります。十分注意してください。
•	入力電圧が正しいことを確認してください。不適切なシステム入力電圧は、
	装直の破損を引き起こす可能性があります。装置の電圧と周波数が、コン
-	セントの電圧と周波剱に適合していることを確認してくたさい。
•	ンステムには田何時に回悃されていた電源コート、クーフル、モンユール 刑重項のみた体田レデノださい
•	主电線ののを使用してくたてい。 制具の電気完格ラベルに記載されている電圧と電流の相換に適合したい。
-	電源コードは使用しないでください。電源コードの電圧と電流の定格は
	製品に記載されている電圧と電流の定格を下回らないように注意してく
	ださい。
•	本装置は、温度が -20°C (-4°F) 未満または 65°C (149°F) を超える環境、ま
	たは相対湿度が90%以上の環境に放置しないようにし、結露を避けてくだ
	さい。装置が破損する恐れがあります。
•	筐体の開口部は、空気を換気させるためのものです。過熱から装置を保護
	してください。開口部を被わないようにしてください。
•	空冷を妨げるおそれがある物をシステムの上(または周辺)に置かないで
	ください。システムは、自然対流を利用して冷却するように設計されてい
	ます。システムの周囲には 30cm (12 インチ)の間隔を設けてください。
•	システムの部品を分解しないでください。ユーザーが修理できる部品はあ
	りません。必要などざは Bayer HealmUare Services に連絡してくたさい。
•	ケーブルの接続场所を间遅えないよう注息してくたさい。イーサイット
	る ふそ Dayel の VIIIUalCale 表直ではなく、インジェクジョンジステムに必9 接続してください
•	技術してくたさい。 装置に同期の また システムでの使用が承認されている以外の仕屋具を
•	表直に问他の、よに、ノスノムでの使用が承認されている以外の下属曲を
•	装置に不正なソフトウェアをインストールしたり、実行したりしないでく
	ださい。Baverが承認したソフトウェアのみを使用してください。
装まう	
(歳(秋の))	□陕 - 装直を吸損させるぷれかのりより。 →☆ず連脚で泪させた女で連想を行ってください、圣吐すいニナンフトレイ
•	必り用承に辿りせた印に用冊で11つしてたさい。ア防メノナノノ人としし、 完期的た場路を堆将しています。洗海波やそれに新オスル学物質は市田し
	たがいないででは天しているう。ルボルでてんに対する心子物見は使用したいでください
•	人が踏んだり、装置の下敷きになったりするような場所に雷源コードを置
	かないでください。

1.3.4 注意事項

- VirtualCare はスキャン室や滅菌領域 / 環境に設置することを目的に設計されていません。
- VirtualCare は移動式スキャナと使用することを目的としていません。
- VirtualCareのリモートサービスは、患者とインジェクタが接続されている間は 行うことができません。
- VirtualCare装置を接続した状態でインジェクタを病院内の他の場所に移動する 場合は、移動後の VirtualCare装置の正常な動作を確認するために、Bayer に連 絡して訪問点検を受けてください。
- Bayer では、リモートサービス中は、必要に応じてサービス担当者をサポート いいただくために、操作者がインジェクタの近くで待機することを推奨して います。また、リモートサービス中は、サービスが完了するまでインジェク タの使用を禁止する注意書きを用意してください。
- 次のいずれかの状況が発生した場合、サービス担当者に装置の確認を依頼してください。
 - 電源コードまたはプラグが破損している。
 - 装置の中に液体が入った。
 - 装置が湿気にさらされた。
 - 装置を落下し、破損した。
 - 装置に明らかな損傷やその兆候がある。

2 VirtualCare:サービスからの電話を要求

本項では VirtualCare について説明します。「サービスからの電話を要求」機能。この機能はサポートされるインジェクタシステムのソフトウェアにインストールされています。この機能を使用すると、サービス担当者から電話を受けることができます。また、この機能にはインジェクタシステムに関連する情報や、問い合わせ先の電話 / 内線番号が表記されています。この機能の使用手順や警告、注意事項などについてはインジェクタシステムの取扱説明書を参照してください。

2.1 MEDRAD[®] Stellant CT インジェクタシステム

2.1.1 ご使用の前に

- VirtualCare: サービス訪問の際にサービスからの電話を要求を Stellant インジェ クタにロードしてください。
- インジェクタをインフォマティクスに接続してください。
- なお、この機能をご利用いただくには MEDRAD Stellant インジェクタシステム のソフトウェアバージョンが 105.1 以降である必要があります。

2.1.2 インフォマティクスおよび VirtualCare の有効化

この機能を正常に動作させるには、インフォマティクスと VirtualCare の両方を有効化 する必要があります。

- 1. インジェクタの電源をオンにします。
- 2. ディスプレイコントロールユニットの [設定] ボタンを押します。
- 3. [インフォマティクス]を選択して、[ON]を押します。
- 4. [VirtualCare] を選択して、[ON] を押します。
- 5. [OK] を押して設定を保存します。



6.	インジェクタと VirtualCare システムとの通信が確立されると、アイドル画面の
	インフォマティクスが黄色く点灯します。

プロトコル		אדט עדא
A	注入速度 mL 秒 1.0 00:10	検査データ ID 濃度 ヨード ヨード浩量
		圧力リミット 325 psi ディレイ:なし 編集
		(プロトコルロック <u> </u> つ
	設定量 ^{mL} 10 00:10	

2.1.3 ヘルプ画面から [サービスからの電話を要求]

- 1. ディスプレイコントロールユニットの前面で [ヘルプ] ボタンを押します。
- 2. [カスタマーサポート]を選択
- 3. [テクニカル] ボタンを押します。

ヘルプ	
保守サービスが必要な場合は、操作マニュアルを参照する か、インターネットをご覧ください:	安全に関する情報
http://www.radiology.bayer.com	スクリーン機能
VirtualCare	設定
サポートからの電話を要求	ヘッドコントロールキー
	システム情報
	カスタマーサポート
技術サポート その他	サービス通知

注: [テクニカル] ボタンが表示されておらず、「*VirtualCare* ライセンスが 検出されました」というメッセージが表示されている場合は、ペー ジ2-7の「インフォマティクスおよび VirtualCare の有効化」の手順 に従って *VirtualCare* 機能を有効化してください。

?



注: [テクニカル] ボタンが表示されておらず、「VirtualCare ライセンスが 検出されませんでした」というメッセージが表示された場合は、 Bayer HealthCare のカスタマーサポートまでお問い合わせただき、機 能を有効化してください。

ヘルプ	
保守サービスが必要な場合は、操作マニュアルを参照する か、インターネットをご覧ください:	安全に関する情報
http://www.radiology.bayer.com	スクリーン機能
VirtualCare	設定
VirtualCareライセンスが検出されません。 http://www.radiology.bayer.comからカスタマー サポートまでごゅぬください。	ヘッドコントロールキー
	システム情報
	カスタマーサポート

サービスお問	い合わせ	取消し
施設情報		連絡先の確認
施設名: 装置位置: ライセンスI D: 電話番号: 内線電話:	Bayer Bayer 202636A 111-222-3333 x1234	弊社サービスは次の電話番号にお電話いたします 111-222-3333 内線番号 x1234. 番号を変更するには [変更] を押します。続行するには [送信] を押します。
保守サー http://www.ra ご覧	・ビスについては adiology.bayer.comを ください。	[変更] [送信]

4. [サービスお問い合わせ] 画面に表示される [施設情報] を確認します。

- 表示された施設情報に問題がない場合は、[問い合わせ]ボタンを押して、 サービスからの電話を要求します。
 - [問い合わせ]ボタンを押すと、画面上にキーボードが表示されます。
 問い合わせ先の担当者の氏名を入力します。
- 表示された施設情報に誤りがある場合は、[変更] ボタンを押して、電話 / 内線番号を変更します。
- 5. [問い合わせ] ボタンを押すと、画面上にキーボードが表示されます。問い合わせ先の担当者の氏名を入力して [ENTER] を押します。
- 6. 応答の待機中であることを示すメッセージが表示されます。メッセージは最 大で2分間表示されます。
 - リクエストが正常に応答された場合、サービス通知メッセージが表示されます。

サービスお問い合わせ			
施設情報		サービス通知完了	
施設名: 装置位置: ライセンスID: 電話番号: 内線電話・	Bayer Bayer 202636A 111-222-3333 ×1234	間もなくメドラッドサービスよりお電 話を差し上げます。	
P310水电品。 促守サー	×1234		
床りッ http://www.ra ご覧	diology.bayer.comを ください。	ок	

リクエストに失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージが表示された場合は、ページ 2-7の「インフォマティクスおよび VirtualCareの有効化」の手順に従って、インフォマティクス機能を有効化して、もう一度問い合わせリクエストを送信します。再度エラーメッセージが表示される場合は、地域のサービス担当者までお問い合わせください。

サービスお問い	合わせ	
施設情報		通知エラー
施設名: 装置位置: ライセンスID: 電話番号: 内線電話:	Bayer Bayer 202636A 111-222-3333 x1234	サービスへの接続に失敗しました。
保守サービス http://www.radiol ご覧くだ	については ogy.bayer.comを さい。	ок

2.1.4 エラー画面から [サービスからの電話を要求]

1. エラー画面に表示される [サービスお問い合わせ] ボタンを押します。



2. ページ 2-8の「ヘルプ画面から [サービスからの電話を要求]」の4から6の 手順に従います。

2.2 MEDRAD[®] Stellant with Certegra Workstation

VirtualCare: サービス訪問の際にサービスからの電話を要求機能は MEDRAD Stellant with Certegra Workstation ソフトウェアにデフォルトでインストールされています。

2.2.1 ヘルプ画面から [サービスからの電話を要求]

?

1. 開始時のメニューから、[VirtualCare]を選択します。



 [サービス問い合わせ]画面が表示されます。インジェクタシステムとネット ワークの設定情報が表示されます。[通信]ステータスがオンラインになって いることを確認します。システムがオフラインの場合、施設の管理者に問い 合わせていただき、ネットワーク設定を確認してください。

注: ネットワーク設定は、施設の管理者のみが変更するようにしてください。 3. [技術サポート] ボタンを押します。

	10160 # _ h	
	12CMI 21/4-1-	その他
自動		
	接続ステータス	
	わうわ	
	デバイスのプロパティ	
	シリアル番号:	273
	3761-98:	HUSWADC01
	HTTP 10.82.0.10 80	- - - - - - - - - - - - - -

- 4. [サービスからの電話を要求] 画面に表示される [施設情報] を確認します。
 - 表示された施設情報に問題がない場合は、[続行] ボタンを押して、サー ビスからの電話を要求します。

サポートからの電話を要求	++>t%
施設情報	連絡先の確認
企業	
ACME HOSPITALS	
施設名	弊社サービスは次の電話番号にお電話いたします。
CITY HOSPITAL	123-555-1212 ext. 123 協調情報の面積(140の電気発行かぶ)の事務(1*3))
部屋	準備ができたら【統行】を押します。
SUITE 1A	
電話番号	
123-555-1212 内線 123	
ご開閉サご不明は点はよごしますか? Bayer HealthCareサービスの活動先: 800-633-7237	Mit

表示された施設情報に誤りがある場合は、変更する項目を選択して修正してください。

施設情報	電話番号		_		の確認
ACME HOSPITALS	メインの電話番号	7	8	9	
施設名	123-555-1212	4	5	6	番号にお電話いたします。
CITY HOSPITAL			2	3	212 ext. 123 話番号からご連絡ください。
部屋	内線番号		_		統行〕を押します。
SUITE 1A		- (.) +	0		
電話番号			入力		
123-555-1212 内線 123			キャンセル	. 1	

5. [続行] ボタンを押すと、キーボードが表示されるので、問い合わせ先の担当 者の氏名を入力します。問い合わせ先の担当者の氏名を入力したら [入力] を押します。

- 6. 応答の待機中であることを示すメッセージが表示されます。メッセージは最 大で2分間表示されます。
 - リクエストが正常に応答された場合、サービス通知メッセージが表示されます。

サポートからの電話を要求	
施設情報	サービス通知完了
企業	
ACME HOSPITALS	
施設名	お電話を差し上げますので、少々お待ちください。
CITY HOSPITAL	
部屋	
SUITE 1A	
電話番号	
123-555-1212 内線 123	
ご時間やご不時は点はごだいますか? Bayer HealthCareリービスの連路先: 800-633-7237	ок

 リクエストに失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。エラー メッセージが表示された場合は、施設の管理者か地域のサービス担当者 までお問い合わせください。

サポートからの電話を要求	
施設情報	通知エラー
企業	
ACME HOSPITALS	
施設名	サービスへの接続に失敗しました。
CITY HOSPITAL	
部屋	
SUITE 1A	
電話番号	
123-555-1212 内線 123	
ご問題やこ不明は点はごさいますか? Bayer HealthCareリービスの連路先: 800-633-7237	ок

2.2.2 エラー画面から [サービスからの電話を要求]

- 1. エラー画面に表示される [サービス問い合わせ] ボタンを押します。
- ページ 2-12の「ヘルプ画面から [サービスからの電話を要求]」の4から6 の手順に従います。

2.2.3 設定とデータのプロパティ

[Contact Service] 画面の [Device Properties] エリアは、サービスの電話中にサービス担当者 が要求するインジェクターシステムに関する情報を表示します。

[サービス問い合わせ]画面の [ネットワーク設定]には、VirtualCare のネットワーク 構成に関する設定事項が表記されています。これらの設定を変更するには、[編集] ボ タンを押します。

注:ネットワーク設定は、施設の管理者のみが変更するようにしてください。

91-J-JARAE		10.94	サポートからの電話を要求	
ンターネットアクセス		1	技術サポート	その他
アドレス割り当て:		自動	(
			接続ステータス	
NS #1 :				
NS #2 :			(/
ロキシサーバ				
ロキシの睡期:		HTTP	7/1/0/0/1/1	
		10.82.0.10	シリアル番号: 	
			272-98:	HUSWADCO
		MLGAH		
クリプト保存場所 :				
ットワーク設定	ロアドレフ わり出て			7.1
ターネットアクセス	自動 静的			
プロキシサーバ				
プロキシサーバ				
プロキシサーバ		491429		
プロ ∔ ≥サーバ		*91****		
フロ≠シサーバ		4914XJ		
プロ キシサー バ	IPアドレス DNSサーバー割り当て	491YXX7		
70#>サ-バ	IPアドレス DNSサーバー割り当て 自動 静り	4917467		
70#>サーバ	IPアドレス DNSサーバー制り当て 自動 DNS #1			
ла¥\$ 9 -л	IPアドレス DNSサーバー割り当て 自動 DNS #1	-791 ¥ 2		
7 0 #>サ-Л	IPアドレス DNSサーバー剤り当て 自動 DNS #1	->9下√Aグ		

ネットワーク設定			完7
129-7957922 70759-11	プロキシサーバ なし HTTP SOCKS 自動スクリプト 住所	<i>i</i> t	
	10.82.0.10		80
	スクリプト保存場所		_
	ユーザー名およびバスワードは必要ですか? No はい		
	ユーザー名 /	ポスワード	_
	MLGAH	******	
	MLGAH	****	

3 VirtualCare : リモートサービス

次のシステムは、VirtualCare に対応しています。

- MEDRAD[®] Stellant CT インジェクタシステム
- MEDRAD[®] Spectris Solaris MR インジェクタシステム
- MEDRAD[®] Spectris Solaris EP MR インジェクタシステム
- MEDRAD[®] Avanta インジェクタシステム
- MEDRAD[®] Intego PET 輸液システム
- MEDRAD[®] Stellant with Certegra Workstation

3.1 VirtualCare 装置の起動

1. VirtualCare 装置の電源を必ず起動するようにしてください。装置の電源がオフ の場合(電源スイッチの横の[SYS]のLEDが緑色に点灯していない場合)、電 源コードが接続されているか確認し、必要に応じて電源スイッチをオンにし ます。下図を参照してください。



2. [SYS] の LED が緑色に点灯している場合、*VirtualCare* 装置は電源が投入されて おり使用できる状態です。

3.2 MEDRAD[®] Stellant, MEDRAD[®] Spectris Solaris, MEDRAD[®] Spectris Solaris EP, MEDRAD[®] Avanta および MEDRAD[®] Mark 7 Arterion

3.2.1 前提条件

- VirtualCare 装置の電源がオンになっていることを確認します。VirtualCare 装置の電源がオフの場合は、ページ 3 17 の「VirtualCare 装置の起動」の手順に従います。
- リモートサービス中のインジェクタは患者の検査に使用できません。インジェクタのリモートサービス中は、インジェクタを患者に接続しないでください。患者とインジェクタが接続されている、または患者とインジェクタが接続されていないことを Bayer の担当者が確認できない場合、リモートサービスを行うことはできません。
- リモートサービス中、Bayerの担当者の必要に応じてサポートをお願いする場合があるため、施設の担当者は常時インジェクタの近くで待機してください。
 Bayerの担当者がリモートサービスを開始する時に、施設の担当の方の氏名と 連絡先をお伝えください。
- インジェクタの機能チェックを行うためにリモートサービス中はインジェク タの操作マニュアルを手元に準備しておいてください。

3.2.2 リモートサービスの要求方法

- 1. 次の情報を Bayer の担当者に提供してください。
 - インジェクタシステムのシリアル番号、
 - VirtualCare 装置のシリアル番号、
 - ディスプレイの部品番号とシリアル番号、
 - 連絡先の氏名と電話番号、
 - Bayer の担当者から書類を受信するためのファックス番号 / 電子メールアドレス。
- 2. 地域の Bayer サービスに連絡します。
- 3. リモートサービス対象のインジェクタの電源を切り、再起動します。
- 4. Bayer の担当者による提供情報の確認後、リモートサービスが開始されます。
- **5.** リモートサービスが正常に起動しているかどうかを、Bayerの担当者に伝えま す。リモートサービスは、インジェクタシステム上で次のように示されます。
 - MEDRAD[®] Stellant, MEDRAD[®] Spectris Solaris, MEDRAD[®] Spectris Solaris EP, および MEDRAD[®] Avanta

リモートサービス対象のインジェクタのアームライトが点滅し、ディス プレイ上にリモートサービス画面が表示されます。次の図を参照してく ださい:



• MEDRAD[®] Mark 7 Arterion

インジェクタヘッド上の注入残量ディスプレイに「LOC」と表示され、すべてのディスプレイにロックアイコンが表示されます。次の図を参照してください:



6. Bayerの担当者が適切なインジェクタに対してリモートサービスを起動したことを確認したら、施設の担当者は他の作業を行えますが、必要に応じて Bayerの担当者をサポートしてください。また、サービスの完了後に、サービスコールを終了してください。

3.2.3 リモートサービスセッションの終了とサービスコールの終了

- 1. リモートサービスの完了後、連絡先として提供された電話番号に Bayer の担当 者が連絡し、分析結果と問題解決に必要な手順などを伝えます。場合によっ ては、訪問修理が必要になることもあります。
- その後、Bayerの担当者はリモート接続を終了して、インジェクタを再起動し ます。再起動が正常に完了し、インジェクタに安全画面が表示されているこ とを確認します。
- 3. インジェクタの再起動に失敗した場合や、インジェクタに安全画面が表示さ れない場合は、インジェクタの電源を入れ直します。
- **4.** Bayer の担当者がインジェクタに変更を加えたり、ソフトウェアをアップロードした場合は、インジェクタの機能チェックを行ってください。
- 5. 「作業報告書」は提供されたファックス番号または電子メールアドレス宛てに 送られます。
- 6. 用紙に記載された手順に従って、必要な情報を記入して署名します。用紙への記入後、用紙に記載されたファックス番号宛に返送します。ご質問やご不明な点がある場合は、お問い合わせください。

3.3 Stellant[®] with Certegra[™] Workstation

VirtualCare は Stellant with Certegra Workstation ソフトウェアにデフォルトでインストール されています。

3.3.1 前提条件

- リモートサービス中のインジェクタは患者の検査に使用できません。インジェクタのリモートサービス中は、インジェクタを患者に接続しないでください。患者とインジェクタが接続されている、または患者とインジェクタが接続されていないことを Bayer の担当者が確認できない場合、リモートサービスを行うことはできません。
- リモートサービス中、Bayerの担当者の必要に応じてサポートをお願いする場合があるため、施設の担当者は常時インジェクタの近くで待機してください。 Bayerの担当者がリモートサービスを開始する時に、施設の担当の方の氏名と連絡先をお伝えください。
- インジェクタの機能チェックを行うためにリモートサービス中はインジェク タの操作マニュアルを手元に準備しておいてください。

3.3.2 リモートサービスの要求方法

- 1. 次の情報を Bayer の担当者に提供してください。
 - インジェクタシステムのシリアル番号、
 - VirtualCare 装置のシリアル番号、
 - ディスプレイの部品番号とシリアル番号、
 - 連絡先の氏名と電話番号、
 - Bayer の担当者から書類を受信するためのファックス番号 / 電子メールアドレス。
- 2. 地域の Bayer サービスに連絡します。
- 3. リモートサービス対象のインジェクタの電源を切り、再起動します。
- 4. Bayer の担当者による提供情報の確認後、リモートサービスが開始されます。

- 5. リモートサービスが正常に起動しているかどうかを、Bayerの担当者に伝えま す。リモートサービスは、インジェクタシステム上で次のように示されます。
 - リモートサービス対象のインジェクタのアームライトが点滅し、ディス プレイ上にリモートサービス画面が表示されます。



6. Bayerの担当者が適切なインジェクタに対してリモートサービスを起動したことを確認したら、施設の担当者は他の作業を行えますが、必要に応じて Bayerの担当者をサポートしてください。また、サービスの完了後に、サービスコールを終了してください。

3.3.3 リモートサービスセッションの終了とサービスコールの終了

- 1. リモートサービスの完了後、連絡先として提供された電話番号に Bayer の担当 者が連絡し、分析結果と問題解決に必要な手順などを伝えます。場合によっ ては、訪問修理が必要になることもあります。
- その後、Bayerの担当者はリモート接続を終了して、インジェクタを再起動し ます。再起動が正常に完了し、インジェクタに安全画面が表示されているこ とを確認します。
- 3. インジェクタの再起動に失敗した場合や、インジェクタに安全画面が表示さ れない場合は、インジェクタの電源を入れ直します。
- **4.** Bayer の担当者がインジェクタに変更を加えたり、ソフトウェアをアップロードした場合は、インジェクタの機能チェックを行ってください。
- 5. 「作業報告書」は提供されたファックス番号または電子メールアドレス宛てに 送られます。
- 6. 用紙に記載された手順に従って、必要な情報を記入して署名します。用紙への記入後、用紙に記載されたファックス番号宛に返送します。ご質問やご不明な点がある場合は、お問い合わせください。

4 VirtualCare 装置の設定と仕様

4.1 VirtualCare 設置時の設定

本装置を Certegra システムに取り付けない場合、*VirtualCare* 装置は、CAT 6e ケーブル経由でインジェクタ上のサービスポートに接続されます。

4.1.1 MEDRAD[®] Stellant

CAT 6e ケーブルの INJ マークの付いた部分は MEDRAD Stellant ベースユニットの J112 に 接続してください。ケーブルのインジェクタ用以外のポートは、*VirtualCare* 装置上の *VirtualCare* イーサネットポートに差し込みます。次の構成例を参照してください。



- 1. VirtualCare 装置
- 2. イーサネットポート
- 3. MEDRAD Stellant ベース
- **4.** MEDRAD Stellant ディスプレイ
- 5. MEDRAD Stellant インジェクタヘッド

4.1.2 MEDRAD[®] Spectris Solaris

CAT6e ケーブルの 12 ピンサブ D 部分は MEDRAD Spectris Solaris ディスプレイユニットの P109 ポートに接続してください。ケーブルのインジェクタ用以外のポートは、 *VirtualCare* 装置上の *VirtualCare* イーサネットポートに差し込みます。次の構成例を参照 してください。



- 2. イーサネットポート
- **3.** MEDRAD Spectris Solaris ディスプレイ
- 4. MEDRAD Spectris Solaris インジェクタヘッド

4.1.3 MEDRAD[®] Spectris Solaris EP

CAT6e ケーブルの INJ マークの付いた部分は MEDRAD Spectris Solaris EP ディスプレイユ ニットの P109 ポートに接続してください。ケーブルのインジェクタ用以外のポート は、*VirtualCare* 装置上の *VirtualCare* イーサネットポートに差し込みます。次の構成例を 参照してください。



- イーサネットポート
- 3. MEDRAD Spectris Solaris EP ディスプレイ
- 4. MEDRAD Spectris SolarisEP インジェクタヘッド

4.1.4 MEDRAD[®] Avanta

CAT6e ケーブルの INJ マークの付いた部分は MEDRAD Avanta タワーのサービスポートに 接続してください。ケーブルのインジェクタ用以外のポートは、*VirtualCare* 装置上の *VirtualCare* イーサネットポートに差し込みます。次の構成例を参照してください。



- 1. VirtualCare 装置
- 2. イーサネットポート
- 3. MEDRAD Avanta タワー
- **4.** MEDRAD Avanta ディスプレイ
- 5. MEDRAD Avanta インジェクタヘッド

4.1.5 MEDRAD[®] Mark 7 Arterion

CAT6e ケーブルのINJマークの付いた部分はMEDRAD Mark 7 Arterion 電源ユニットのJ11ポートに接続してください。ケーブルのインジェクタ用以外のポートは、*VirtualCare* 装置上の *VirtualCare* イーサネットポートに差し込みます。次の構成例を参照してください。



- 2. イーサネットポート
- 3. MEDRAD Arterion 電源ユニットタワー
- **4.** MEDRAD Arterion ディスプレイ
- 5. MEDRAD Arterion インジェクタヘッド

4.1.6 MEDRAD[®] Intego

CAT6e ケーブルの INJ マークの付いた部分は MEDRAD Intego ディスプレイモジュールの 背面にあるポートに接続してください。このポートは、背面カバーに開いた穴からア クセスできます。ケーブルのインジェクタ用以外のポートは、*VirtualCare* 装置上の *VirtualCare* イーサネットポートに差し込みます。次の構成例を参照してください。



- 1. VirtualCare 装置
- 2. イーサネットポート
- 3. MEDRAD Intego ディスプレイ

4.2 VirtualCare 装置のシステム仕様

4.2.1 物理的寸法

寸法:	7.08"(幅)x 2.6"(高さ)x 4.69" (180 mm x 66 mm x 119 mm)	(奥行き)
正味重量:	2.51 lb (1.14 kg)	
総重量:	6.12 lb (2.78 kg)	

4.2.2 設置環境の仕様

動作温度:	0°C ∼ 45°C (32°F ∼ 113°F)
動作湿度:	5~90%@40°C、結露なし
振動 :	0.5Grms/ 5 ~ 500Hz/ ランダム操作 -CFD 衝撃 20G 最大加速度 (11 ミリ秒期間)-CFD

4.2.3 EMI/RFI

EMC CE/FCC クラス A

4.2.4 認証

本品は次の規格に準拠しています。CSA C22.2 第 60950-1-07 (第 2 版)、EN 60950-1 (第 2 版)、UL 60950-1 (第 2 版)、IEC 60950-1 (第 2 版)。

4.2.5 ソフトウェア仕様

オペレーティングシステム:	Windows Embedded Standard 2009
アンチウィルスソフトウェア:	AVG アンチウィルス(自動アップデート内蔵)
リモート接続ソフトウェア:	Axeda Gateway Agent

©2011, 2013, 2014 Bayer. All rights reserved. Bayer Medical Care Inc. による明示的な書面の同意なく、本マニュアルを 複製することを厳しく禁止します。

Bayer、Bayer Cross、MEDRAD、Certegra、VirtualCare、 MEDRAD Stellant、MEDRAD Spectris Solaris、MEDRAD Spectris Solaris EP、MEDRAD Intego、MEDRAD Avanta、 MEDRAD Mark 7 Arterion はアメリカ合衆国およびその他の 国の登録商標です。

AVG、Axeda、Windows はそれぞれの所有者の登録商標であ り、ここでは参考のためだけに使用されます。当社との関係 や推奨を明示的にも暗示的にも表明するものではありません。

アメリカ合衆国およびその他の国におけるデータプライバ シーおよびデータ保護の法律に従って、このドキュメント に記載される患者データはすべて架空のものです。実際の 患者情報は記載されていません。

Bayer HealthCare および Bayer HealthCare Services。 Bayer の事業所および認可済み販売業者の一覧については、 以下を参照してください。http://www.radiology.bayer.com



Bayer HealthCare

www.radiology.bayer.com www.bayerhealthcare.com



0.5.A. 電話: +1.412.767.2400 +1.800.633.7231 Fax: +1.412.767.4120



Bayer Medical Care B.V. Horsterweg 24 6199 AC Maastricht Airport The Netherlands 電話: +31 (0) 43-3585601 Fax: +31 (0) 43-3656598

EUROPE

JAPAN 日本メドラッド株式会社 〒530-0001 大阪市北区梅田 2-4-9 日本 電話: +81(0)66-133-6250 Fax: +81(0)66-344-2395 Bayer 拜耳 バイエル Байер باير

60725150 Rev. A June 23, 2014 Translated from 60725142 Rev. A